



和^わ楽^が器^き 体験ワークショップ

子どもたちが学ぶ

箏^{こと}
琵琶^{びわ}
小鼓^{こづみ}
口琴^{こうきん}

日時—2024年

9月23日

月・振休

10時〜15時30分

会場—横浜市歴史博物館

エントランスホール、
研修室

【対象者】—都筑区在住・在学の小・中学生
【定員／ワークショップ時間】—

午前の部 45人 10時〜
午後の部 45人 13時〜

【料金】—500円／人

【事前申込み】—横浜市歴史博物館WEB（詳細裏面）



子どもたちが学ぶ

和楽器体験ワークショップ

【日時】2024年9月23日
月・振休

【会場】横浜市歴史博物館
エントランスホール、研修室

プログラム概要

9時45分：受付開始

※着物体験あり
先着午前・午後各5名

10時

●オープニング、和楽器「デモ演奏」(4つの楽器)
10時15分(120分)

●和楽器体験 午前の部

12時15分～13時：休憩

12時45分：受付開始

13時

●セレモニー

(30周年のあいさつ／都筑区長、横浜市歴史博物館)

●プロ講師の演奏(2～3曲)、観覧無料

椅子30席、立ち見70人

13時30分(120分)

●和楽器体験 午後の部

※和楽器体験は、琵琶、小鼓、口琴

※着物体験は着物着付け時間優先、空き時間に和楽器体験できます。

【対象者】都筑区在住、在学の小・中学生
【定員】各45人
(午前の部45人、午後の部45人)
※申し込み多数の場合は抽選。

【参加費】500円/人(当日現金払い)

【申込み先】横浜市歴史博物館 WEB

【申込み期間】8月1日(木)～27日(火)

【抽選結果の連絡】9月6日(金)

【問合せ】子どもたちが学ぶ和楽器体験ワークショップ担当

TEL:080-7183-6096
※(8月1日以降)



Web申し込み
QRコード

講師プロフィール



杉山理香 Sugiyama Rika

(一社)日本和楽器普及協会会員、正派音楽院卒業、NHK邦楽技能者育成会第32期修了。箏曲を浅沼雅詩(あさぬま まし)の三絃を石井雅楽(しん)に師事。正派音楽院、箏合奏団(絹の会)会員。CD録音など演奏活動の他、複数のサークルで指導。

新保真佐江 Niino Masae



(一社)日本和楽器普及協会会員、玄琴社常設会幹事、現代邦楽研究所23期修了、都筑区三曲協会会長。和楽器の普及を中心に年間数十回の演奏活動。「新保真佐江」主宰。

小林能理子 Kobayashi Noriko



(一社)日本和楽器普及協会代表理事、和洋楽器マッキングプロデューサー、生田流(財)正派音楽会師範、箏・十七絃演奏家。主宰団体「邦楽アンサンブル「六花」、和楽器オーケストラ「うたまひ」、仙台和楽アンサンブルfee」。東京都大田区在住。

●電車でのアクセス

横浜市営地下鉄線ブルーライン・グリーンライン

「センター北」駅より徒歩5分

●バスでのアクセス

東急東横線綱島駅、または田園都市線江田駅より

東急バス「網44」「網45」系統

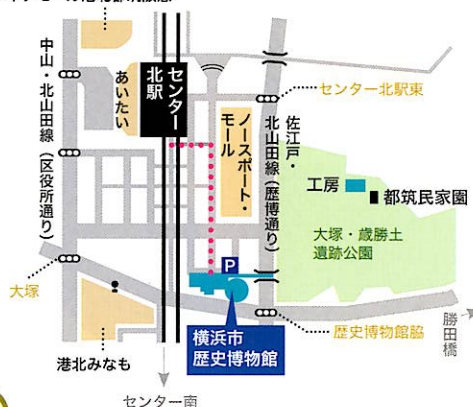
網44「横浜市歴史博物館前」

バス停下車、徒歩3分

網45「歴博通り中央」

バス停下車、徒歩3分

モザイクモール港北都筑阪急



荒井靖水 Arai Seisui



6歳より祖父・中谷襄水、母・荒井澄水に薩摩琵琶の手ほどきを受ける。洗足学園音楽大学音楽器科卒業。その後、NHK邦楽技能者育成会(第42期)にて研鑽を積み、1995年日本琵琶(こ)ンクールにて秀位入賞。現在、古典ならびに現代邦楽を軸に、他ジャンルとの競演を試みている。

尾引浩志 Obiki Hiroshi



南シベリアトゥバ共和国に伝わる倍音唱法「ホーメイ」、手のひらに入る小さな倍音楽器「口琴」などを操る倍音音楽家。倍音音楽団「倍音S」(バイオンズ)の活動を経て、2006年にはNHK教育テレビの幼児向け音楽番組「あいのこ」にレギュラー出演。現在「KAMOSU(カムソウ)シルクロード能楽会」「YABAIONZA(ヤバオンズ)」などのユニットで活動中。

今井尋也 Imai Jinya



シルクロード能楽会代表。幼少期より祖父より能を学ぶ。10代で能の舞台上で活躍し、国立能楽堂、東京云大を経てフリーの能役者。小鼓演奏家として国内外を問わずジャンルを超越して活躍中。古典からジャズまで幅広い音楽性と美しい肉声、迫力の打音で「小鼓」の可能性を極限まで追求している。http://www.megalo.biz

